

No. | 79 |
2022年
5月16日
月曜日発行

ひろしま北 民商ニュース

発行所 広島北民主商工会
広島市安佐南区緑井
6丁目12番10号
TEL 879-4060
FAX 879-4064
E-mail: kitaminsyou@yahoo.co.jp

自主記帳・自主計算
自主申告を貫こう!



会員同士の交流 再開へ 支部総会にご参加ください

広島北民商は、今年度の総会を6月26日(日)に開催する方向で準備を進めています。それに先立って、13あるすべての支部で支部総会を開くことになりました。

コロナ禍で集まることが難しい期間が続いていますが、感染者数が落ち着かないものの、緊急事態宣言なども出る状況にありませぬ。飲食店や観光地も、感染防止対策を取りながら商売を再開しています。「コロナ対策をしながら商売する」共存状態で、地域経済を再び回していく時期にきています。



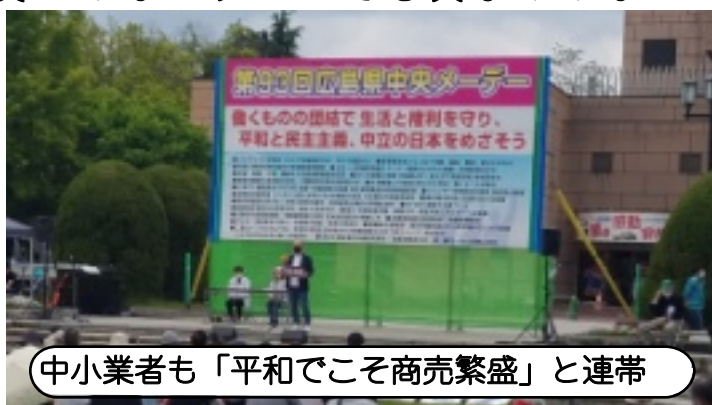
そんな中、民商の機関会議でも「集まる機会を増やし、支部や班の仲間同士のつながりを強めていこう」と話し合われています。4月の共済会カーブ観戦

5月の会費集金の領収書をお届けします。
今月は連休や商工新聞の休刊もあり、5月分の領収書は今週号と一緒にお届けします。班集金は25日までに事務局に届いたものが支部援助金の対象となります。お忙しい時期と思いますが、ご協力の程、よろしくお願ひします。

広島県中央メーデーに参加 労働者と業者が平和へ連帯を

5月1日(日)、今年で第93回目となる「広島県中央メーデー」がハノーバー庭園で開催されました。北民商からは久村会長や事務局員ら5名が参加。全体では55団体400名の参加だったと見えます。

集会に先立ってデモ行進をおこない、感染対策で声ではなく音を使ったアピールをおこないました。集会の冒頭、加賀



中小業者も「平和でこそ商売繁盛」と連帯

県連会長が開会あいさつをおこない、活動報告では寺田県連事務局長が「インボイスを中止しないと、地域経済が破壊されてしまう」と訴えて、業者と労働者の連帯を呼びかけました。

【陶山記】

県青協

「建設キャリアアップシステム学習会」

公共工事では令和5年から登録事業者・技能者のみに制限するなど、建設業の現場で必要になってきます。一緒に学習し環境変化に備えましょう。

日時：6月3日(金) 夜7時より
会場：北民商3階会議室からオンライン参加
(メイン会場は広島民商)
講師：小早川直美 行政書士

ZOOM参加もできます
ミーティングID：「895 4393 2553」
パスコード：「minsyo2022」

※ZOOM参加の方は確認が必要なため、参加希望の方は事前に事務局までお申し込みください。

事業復活支援金など

「コロナ対策学習会」(予約をお願いします)

5月の日程

16日(月)、23日(月)

いずれも、昼1時30分開始

※事業復活支援金の『事前確認』

民商会員向けに事前確認を学習会日程に合わせて予定しています。希望される方は事務局までご連絡ください。日程と準備物などもご確認ください。

事業復活支援金の締め切りは5月末です。ぎりぎりでは準備が間に合わなくなるので、申請を希望される方は急ぎましょう。

